

# 春季 堺

## 文化財特別公開

真田幸村(信繁)をはじめとする戦国武将が憧れた商都・堺  
桜舞う、歴史文化のまちで春の趣に出会う

入館料(1カ所)：400円 小中学生：200円(妙國寺、祥雲寺、大安寺、南宗寺、片桐樓龍堂)  
呈茶券が使用できる箇所：  
本成寺、さかい利島の社(立礼席)、山口家住宅、堺市茶室「伸庵」、  
日本庭園、堺市役所21階展望ロビー「喫茶ミ・エール」  
\*公開箇所では、観光ボランティアガイドが解説します。  
\*寺院の行事等で、公開不可場合があります。  
\*拝観されるにあたり、公開物に触れる等、他のお客様のご迷惑にならないようマナーを守ってご拝観ください。

**共通拝観券 1,000円**  
(拝観券3枚つづり)  
拝観券または呈茶券として利用可能+堺市博物館+町家歴史館「山口家住宅」・「清学院」入館券付  
公開期間中、市内各観光案内所と共通拝観券を使用できる箇所(有料公開箇所)で販売します。



### 5 顕本寺

室町末期、近畿一円に勢力を誇った三好一族とゆかりの深い法華宗の寺院。  
大坂夏の陣の際に焼失するも、現在の地に場所を移し復興。大型鯉口としては市内最古の元和8年(1622)の鯉口を公開。  
※1日(金)の9:30～12:00は、敷地内で行事が行われるため、拝観できません。

★菅原住職による三三法話を開催します(入場無料)  
各日14:00～14:30  
テーマ「堺と顕本寺」



公開内容：隆達画像、隆達節入屏風(複製)、大型鯉口 C-3

### 1 妙國寺

永禄5年(1562)の創建。堺を支配した三好一族の一人、三好義賢(実休)が、寺の敷地や蘇鉄を日珥上人に寄進したことが始まり。境内には蘇鉄一色の枯山水の庭園(堺市指定名勝)がある。国の天然記念物に指定されている大蘇鉄は、樹齢千百年余りといわれ、織田信長をも怖れさせたという伝説の樹。徳川家康が本能寺の変の際に寄宿していたことでも知られる。

★庭園ライトアップ  
4月1日(金)・2日(土)20:30まで  
(受付は20:00まで)  
★特別企画「妙國寺庭園ライトアップ〈夜桜コンサート〉」  
4月3日(日)19:00から、チケット販売などの詳細は裏表紙へ

※特別公開期間外でも通常の拝観ができます。

公開内容：枯山水庭園と大ソテツ(天然記念物) C-2



### 2 本願寺堺別院

拝観は16:00で終了します(15:30受付終了)

堺市指定有形文化財である梵鐘は、大坂夏の陣で焼失した念仏寺(開口神社の神宮寺)のために、堺の復興や新しい町割に努めた堺奉行が元和3年(1617)に再鋳させたもので、明治初期に当院に移された。  
※1日(金)の9:30～12:00は、敷地内で行事が行われるため、本堂には入れません。

公開内容：本堂、経蔵、蓮如堂 C-2



### 6 本成寺

初公開

文安元年(1444)、久遠成院日親が播磨東条の法難を逃れ、兵庫より船で堺の浜に上陸し、石を高座にして伝道中、付近の桔梗屋重兵衛がその教えを受け、日親を開山に迎え建立された。日親は厳しい迫害に屈服せず「鍋かぶり上人」と畏敬され、日親上人坐像は室町時代の優れた肖像彫刻として崇められている。

出開帳用の厨子  
左海銘菓司 宝泉「古墳焼き」

ちよっと一服  
呈茶一服400円 10:00～16:00 呈茶券  
和菓子付  
共通拝観券についている呈茶券が利用可能

公開内容：本堂、日親上人坐像、出開帳用の厨子、日親上人の歯、日親上人のお墓 B-3



### 7 大安寺

公開は、4月1日(金)・3日(日)のみです

本堂は、堺の豪商納屋(呂宋)助左衛門の屋敷を移したと伝承される総檜造りの建物。本堂と共に重要文化財に指定されている障壁画は、17世紀前半の狩野派の作と考えられている。障壁画の白梅や杉戸の吉野桜からは、近世から楽しまれている堺の春の趣を感じることができる。

公開内容：本堂(重要文化財)、障壁画(重要文化財) B-4



### 3 超善寺

天正年間(1573～91)住蓮社存譽貞公上人の開創。大坂夏の陣後、現在地に中興専誉が再建した。  
また、堺屈指の桜の名所の一つとしても有名。

★同時開催  
花まつり  
4月2日(土)13:00～15:00  
一般の方も見る事ができ、甘茶の接待が行われます。

公開内容：本堂、本堂襖絵「三国聖賢図(さんごくせいげんず)」、掛軸「鑑真上人」 C-3



### 4 祥雲寺

大坂夏の陣の後、堺の豪商谷正安により建立され、沢庵和尚が開山に迎えられた。祥雲庵法度を初公開。松島図屏風(複製)は江戸時代に活躍した画家、依屋宗達(よゑむね)の筆。

★拝観の方に呈茶サービス有り(和菓子付)  
★講演会&落語会 4月3日(日)13:00～15:00  
入場料500円(拝観料とは別)  
講演会(伊藤 純) 落語会(桂 文也)  
★軽食コーナー(有料) 4月2日(土)・3日(日)のみ

公開内容：本堂、庭園(府名勝)、依屋宗達「松島図屏風」(複製) 一凍紹滴墨蹟 沢庵道号(いつとうしゅうてきぼくせき たくあんどうごう)、祥雲庵法度 C-3

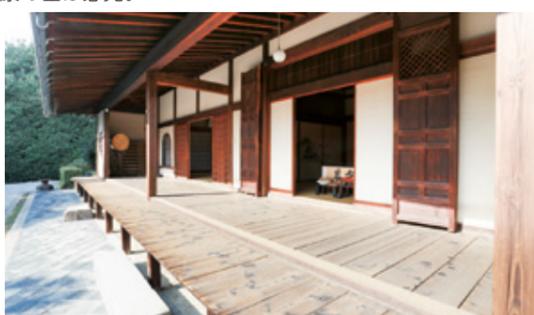
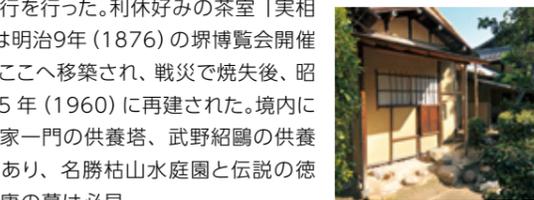


### 8 南宗寺

弘治3年(1557)三好長慶が建立し、千利休や武野紹鷗らが禅の修行を行った。利休好みの茶室「実相庵」は明治9年(1876)の堺博覧会開催時にここへ移築され、戦災で焼失後、昭和35年(1960)に再建された。境内には千家一門の供養塔、武野紹鷗の供養塔があり、名勝枯山水庭園と伝説の徳川家康の墓は必見。

※特別公開期間外でも通常の拝観ができます。

公開内容：本堂(※庭からの観覧)、茶室「実相庵」(※内部にはじり口からの観覧) B-4



### 9 片桐樓龍堂

公開は、4月2日(土)・3日(日)のみです

老舗の漢方薬専門店。国登録文化財の医家屋敷でもある。本庭園は、現存する江戸時代の「茶庭」として、歴史的にも貴重な庭園(堺市指定名勝第一号)。春にちなんだ「桜花図譜 塗り椀・20種」[浮世絵 千代田の大奥]などの片桐樓龍堂所蔵品も公開。

公開内容：庭園(市名勝)、桜花図譜 塗り椀・20種(片桐樓龍堂所蔵品) 浮世絵 千代田の大奥(片桐樓龍堂所蔵品)など B-4

